

Safety Data Sheet

安全性データー(SDS)

危険有害性周知基準 (HCS)及び 米国労働安全衛生局(OSHA)準拠 「HALT・ハルト」

改訂年月日

2023/4/1

セクション1. 製品名及び会社情報

製品名	HALT
生産国	米国
会社名	Blast Off International Chemical and Manufactureing Co.,Inc.
住所	201 Elsco Boulevard, P.O.Box99,Seaboard,NC27876
電話	(509)885-4525
インターネット	www.superblastoff.com
輸入総発売元	オープ・テック株式会社
住所	東京都板橋区成増2-27-8
電話	03-5997-1691
FAX	03-5997-1689

セクション2. 危険有害性の要約

物理化学的危険性 皮膚腐食性/皮膚刺激性 :区分 2
健康性に対する有害性 目に対する重篤な損傷性/目刺激性 :区分 1

GHSラベル要素
絵表示又はシンボル



腐食
注意喚起語 :危険
予防:
保護手袋・保護服・保護目保護区・顔面保護具を着用すること
取扱い後は、手をよく洗う
危険有害性情報 皮膚刺激性
飲み込むと有害性のおそれ
重篤な目の損傷
呼吸器への刺激のおそれ

セクション3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分名	含有量 %	CAS.No.	労働安全衛生法	PRTR法
水	60以上	7732-18-5	非該当	非該当
リン酸	10-15	7664-38-2	618号	非該当
エタノール	0.8	64-17-5	61号	非該当
塩酸	0.005	7647-01-0	98号	非該当
亜鉛	0.5	—	非該当	非該当
染色剤	0.5	非公開	非該当	非該当

シングハウス・シックススクール物質含まない
厚生労働省指針成分(13物質)は、未使用
PRTR法に該当する物質は、含まれません。

セクション4. 応急処置

皮膚 :すぐに水で洗い流す。長時間繰り返し接触した場合、皮膚炎を起こす可能性が有る。

- 目 : 目に対して刺激的である。目が赤くなったりする可能性がある。コンタクトレンズを使用している場合
 : すぐ取り外してから目のすすぎを続け直ちに石の診察を受ける。
- 吸引 : 蒸気を吸い込まないこと、製品が沢山散布される場合、マスク着用のこと。充分な換気の下で使用。
- 飲み込み : 体内に取り込まれた場合、吐気が生きじるかも知れない。
- 応急処置 : 体内に取り込まれた場合、大量の水を飲むこと。炎症又は症候が悪化しているように思えた場合、
 : 医師の診断を受けること。
- 皮膚・目 : 水で洗い流す。炎症が消えない時は医師に見てもらう。

セクション5. 火災時の処置

- 可燃性 : 不燃性
- 消化剤 : 炭酸ガス、水、粉末消火器
- 消火媒体 : 特別な要件は無い
- 消火設備 : 特別な要件は無い

セクション6. 漏出時の処置

- 保護具及び緊急時処置 : 作業の際には、手袋・保護眼鏡・マスクを着用する
- 環境に対する注意事項 : 河川などへ排出され、環境への影響を起こさせないよう注意する。
 : 小川・土壌・雨水管その他の水域に入るのを防ぐ

セクション7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 換気の良い場所で取り扱う
 : 保護具(手袋、マスク、ゴーグル)を着用する。
 : 取扱いの都度、容器を密閉する。
 : 容器を乱暴に取り扱いをしない。
- 保管 : 直射日光を避ける。
 : 容器は腐食、割れない物を使用する。

セクション8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 通常の換気状態で使用する。
- 保護具 : 手袋、マスク、フルフェイスシールド・ゴーグルを使用する。

セクション9. 物理的及び化学的性質(原液の参考値)

- 物理的状態 : 液体
- 色 : うす紫
- 臭い : ライム
- 沸騰点 : 100°C
- 蒸気圧 : 85mmHg
- 比重 : 1.11
- ph : 1.0~1.5
- 水への溶解度 : 完全溶解
- 粘度 : わずかに粘性がある

セクション10. 安定性及び反応性

- 安定性 : 一般環境下で安定
- 危険な反応 : 情報なし
- 避けるべき条件 : 情報なし
- 危険有害な分解生成物 : 情報なし

11.有害性情報

- 急性毒性 (経口) : データ不足のため分類できない。
- 急性毒性 (経皮) : データ不足のため分類できない。
- 急性毒性 (吸引) : データ不足のため分類できない。
- 皮膚腐食性/刺激性 : 中等度から重度の皮膚刺激性。
- 目に対する重篤な損傷性/目刺激性 : 目に腐食性があります。
- 生殖細胞変異原性 : データ不足のため分類できない。
- 発がん性 : データ不足のため分類できない。
- 生殖毒性 : データ不足のため分類できない。
- 特定標的臓器(単回暴露) : データ不足のため分類できない。
- 特定標的臓器(反復暴露) : データ不足のため分類できない。

吸引性呼吸器有害性 :データー不足のため分類できない。

セクション12. 環境影響情報

生態毒性情報 :確立されていない
水性毒性 :確立されていない
注 :実質的に無毒

セクション13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :少量の本液はもしくは洗浄後の廃液を廃棄する場合は、水で十分に希釈しながら
净化槽もしくは下水に廃棄する。
:大量に廃棄する場合は、内容を明示した上で免許を持った産業廃棄物処理業者に
処理を委託する。
:少量(1gallon3. 78L)の使用済液は、大量の水で下水に洗い流せる。
汚染容器・包装 :空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した可燃物として処理できる

セクション14. 輸送上の注意

陸上輸送 :消防法 非危険物
海上輸送 :船舶安全法 危険物 (腐食性物質)
危険クラス区分8 :UN/NA 国連と米国運輸省の使用される番号:3264
航空輸送 :航空法 危険物 (腐食性物質・酸性物質) 不可
国際規制

15.適用法令

消防法 :該当しない
PRTR法 :該当しない
労働安全衛生法 :該当
毒物及び劇物取締法 :該当しない
船舶安全法 :該当しない
航空法 :該当する

16.その他の情報

GHS対応ガイドライン 社団法人 日本科学工業会

本資料は、製品に関する情報提供を目的としたものであり、記載のデーターや評価に関しては必ずしも
安全性を十分に保証するものではありません。